

# News Release

2021年12月13日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2021 年 11 月 18 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

## xarvio® FIELD MANAGER、METOS と Sencrop とのデータ統合により 気象センサーとの接続性を向上

- 気象センサーとの接続性を高め、世界の生産者に新たな選択肢を提供
- 現地の詳細かつリアルタイムな気象データを生育ステージに統合し、作物生産における意思決定を強化し、収量を最適化
- 各地点の気象条件を比較し、気象リスクを予測

ドイツの総合化学メーカーBASFの子会社である BASF デジタルファーミング社(本社:ドイツ ケルン)の xarvio® FIELD MANAGER(ザルビオ フィールドマネージャー)は、METOS by Pessl Instruments(メスバイペスルインストルメンツ、ペスルインストルメンツ社、本社:オーストリア、以下 METOS)と Sencrop(センクロップ、センクロップ社、本社:フランス)からのデータを統合することができるようになり、接続できる気象センサーデバイスの選択肢が広がりました。

2社の気象センサーと xarvio® FIELD MANAGER との接続が可能になり、ユーザーは元の選択肢に加えて互換性のある複数の気象センサーから選択できるようになります。また、接続された気象センサーから送られる現地の詳細な気象データが、xarvio®の農業アルゴリズムとシステムにスムーズに統合され、作物生産の場における意思決定を強化します。xarvio® FIELD MANAGER は、生育ステージ、施肥、作物保護や植物成長調整剤の使用時期の最適化に加え、使用製品の選択の最適化をコンスタントにサポートします。

ブラジル、アルゼンチン、米国、ヨーロッパでは、METOS が取得した気象データを xarvio® FIELD MANAGER に統合できるようになりました。

また、オーストリア、ベルギー、チェコ、ドイツ、ハンガリー、オランダ、ポーランド、イギリス、ウクライナでは、Sencrop の気象データを xarvio® FIELD MANAGER に統合できるようになりました。フランスでは 2021 年 1 月から、Sencrop のデータが xarvio® FIELD MANAGER に統合されています。

2 つの気象センサーと xarvio® FIELD MANAGER との連携は、最先端の IT セキュリティを使用して、迅速かつスムーズに行うことができます。ユーザーは、xarvio® FIELD MANAGER にログインし、メニュー画面の「気象センサー」にてデバイスを選択し、自動生成されたキーを入力するだけです。接続されたデバイスから送られる気象データが xarvio® FIELD MANAGER に即時に統合されるため、一連の操作はほんの数分で完了します。

BASF デジタルファーミング、xarvio® FIELD MANAGER グローバルプロダクトマネージャーのパールヴァティー・チャンドラセカールは次のように述べています。「我々は、作物生産を最適化するための正確な情報と推奨事項への簡便でタイムリーなアクセスを、生産者へ提供することに力を注いでいます。Arable 社（アラブル、本社：アメリカ）の気象センサーとの接続機能は既に提供しており、今回 METOS と Sencrop が追加されることで、ユーザーの選択肢はより広がります。我々は、農業の成果を改善し続け、持続可能性をサポートするデジタル農業ソリューションを提供するために、最先端の企業との提携を重視しています。」

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

#### ■METOS、Sencrop について

xarvio® FIELD MANAGER に接続可能な METOS の気象センサーは、iMETOS IMT、iMETOS ECO D3、LoRAIN、µMETOS ラインを含みます。詳しくは、<https://metos.at>をご参照ください。

xarvio® FIELD MANAGER に接続可能な Sencrop の気象センサーは、Raincrop、Windcrop、Leafcrop を含みます。詳しくは <https://sencrop.com/eu/>をご参照ください。

#### ■xarvio®デジタル農業について(BASF デジタルファーミング社のブランド)

xarvio®デジタル農業ソリューションは、農業のデジタル変革の最前線にあり、作物の生産を最適化しています。xarvio®(ザルビオ)は生産者が最も効率的かつ持続可能な方法で作物を生産できるように、各圃場の状況に応じたリコメンデーションを提供する作物モデルプラットフォームに基づいたデジタルソリューションです。xarvio®の「SCOUTING」「FIELD MANAGER」「HEALTHY FIELDS」は、100 カ国以上の生産者に使用されています。「FIELD MANAGER」は世界 18 カ国で 62,000 人以上の生産者（総面積 1 千万 ha 以上）に、「SCOUTING」は 500 万人以上の生産者とコンサルタントにそれぞれ使用されています。xarvio®についての詳細は <https://www.xarvio.com/jp/ja.html> または各種 SNS をご参照ください。

### ■BASF の アグロソリューション事業本部について

世界の人口が急速に増加する中、持続可能な農業と健康的な環境を作り出して維持する BASF の役割はますます大きくなっています。BASF のアグロソリューション事業本部は、生産者や農業従事者、害虫駆除業者などの皆様と共にこの状況に対応しています。そのため、BASF は強力な研究開発パイプラインや、種子、形質、化学・生物農薬、土壌管理、プラントヘルス、害虫防除、デジタル農業などを含む、幅広いポートフォリオに投資を行っています。研究室や現場、事務所、生産施設に専門家チームを配し、生産者や社会、そして地球のために、革新的な考え方と堅実な行動を組み合わせ、実際に役立つ現実的なアイデアを生み出しています。2020 年、BASF のアグロソリューション事業本部の売上高は 77 億ユーロでした。アグロソリューション事業本部についての詳細は <https://www.agriculture.basf.com/jp> または各種ソーシャルメディアをご参照ください。